

(あて先) 小松市長

申請者 住所
氏名

印

特定施設用水道直結式スプリンクラー設備設置申請書 (新規・改造)

下記のとおり、水道直結式スプリンクラー設備を設置したいので、確約事項を承諾のうえ申請します。

記

1. 申請場所 小松市
2. 建築主 住所
氏名
3. 建物概要 (1) 建築物 新築・既存
(2) 建物用途
(3) 給水方式
(4) 延べ床面積 m²
(5) 建物階層 地上 階建 地下 階
(6) スプリンクラー最大放水量 リットル/分
4. 工事予定期間 年 月 日 ~ 年 月 日
5. 指定給水装置工事事業者 事業者名
住所
TEL
6. 添付書類 (付近見取図・給水装置系統図・水理計算書・消防本部届出書等の写し)
7. その他

確 約 事 項

1. 水道直結式スプリンクラー設備は、利用者に周知することで他の給水用具（水栓等）を閉栓した状態での使用を想定した設計とします。
2. 停滞水及び停滞空気の発生しない構造とし、乾式タイプの水道直結式スプリンクラー設備は、電磁弁、電動弁等を設置いたします。湿式タイプの場合は、停滞防止継手及び逆流防止弁を設置いたします。
3. 建物の3階に、水道直結式スプリンクラー設備を設置する場合は、三階直結給水サービス施行要綱の規定を遵守します。
4. 建物内の配管系統から分岐して、水道直結式スプリンクラー設備の設置を行う場合にあつては、飲料用の給水器具がスプリンクラー設備後に接続されているときには、給水装置として水質の安全を保持する必要性から、当該系統の配管には接続致しません。
5. 結露現象を生じ、周囲（天井等）に影響を与えるおそれのある場合は、防露措置を行います。
6. 水道直結式スプリンクラー設備は、給水装置として水道法の適用を受けることから、設備の改造の際には必ず給水装置の改造を申請します。
7. 水道直結式スプリンクラー設備は、水道が断水するとき、配水管の水圧が低下したとき及びメータ交換のときなどには、正常な効果が得られなくなることを承諾します。
8. 水道直結式スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時において、小松市にその責を求めることができない非作動に係る影響に関する責任については、小松市に求めることはありません。
9. スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示します。
10. 必要に応じて保守点検や修繕を速やかに行い、設置した逆流防止装置等についても、適正に保守いたします。
11. 所有者又は、使用者が変更となる場合、あるいは設備が設置された建物、部屋を賃貸する場合は、譲受人、借家人等に上記事項を確実に引き継ぎいたします。